

【第1号議案】にいがた文化の記憶館 24年度活動報告

24年度の活動は①県民募金の推進②公益法人申請と移行③県市町村の支援要請④記憶館展示仕様と内容の確立一の4本柱で進めました。

(24年)

◆は役員会

- ◆4月27日 一般財団法人として理事会・評議員会を開催。県民募金実施決定。
- ・7月5日 目標額1億円の県民募金開始を記者発表（於：県政記者クラブ）
（出席：長谷川副理事長、神林館長、高橋理事、小田理事、武藤常務）
- ・7月20日 県民募金チラシ（振込用紙刷り込み）8000枚完成。
- ・7月21日 募金チラシを呼掛け人292人に配布開始→呼掛け人急増。
- ・8月4日 文化人の肖像写真入手作業、遺族へ依頼状など本格化。
- ・8月12日 新潟日報紙上に全ページ募金広告を掲載
（文化人58人顔写真と呼掛け人348人名簿掲載）
- ・9月12日 新潟日報地域版に毎週水曜日 3段の募金広告掲載開始
（①諸橋轍次②相馬御風③蒔谷虹児④堀口大学⑤小川未明⑥山岡荘八⑦遠藤実
⑧亀倉雄策⑨坂口安吾⑩井上円了⑪関野貞⑫司馬凌海⑬藤蔭静樹⑭池田謙斎⑮
市島謙吉⑯坂口謹一郎⑰鈴木虎雄⑱田中美知太郎⑲入澤達吉⑳良寛 21 原久一郎
22 吉田東伍）
- ・9月13日 募金チラシ10000枚追加作成
- ・9月16日 第2回目の新潟日報紙上に全ページ募金広告を掲載
（文化人58人顔写真と呼掛け人350人名簿掲載）
- ・10月3日 新潟県に公益法人認定を求める申請提出。博報堂へ発注契約
- ・10月19日 展示用古書収集中に発見の杉本鉞子英文手紙を報道発表
- ・10月29日 新潟日報紙上に全ページ募金広告を掲載（募金者名142人掲載）
- ・11月3日 日報文化面に神林館長が「武士の娘」初版本入手で寄稿。

24年後期（公益法人移行後）

- ・11月29日 県より認定書を受領。法務局に移行申請し公益法人として登録。
 - ◆12月14日 理事会（一般財団の事業報告と決算、博報堂への発注を条件付き議決）
 - ・12月25日 新潟日报社4000万円寄付目録（出席伊藤理事長、武藤常務）
 - ・12月27日 寄付金の税額控除扱いを受ける証明書（5年間有効）発効。
- (25年)
- ・1月5日 寄付領収書一斉送付→11月29日以降の寄付に適用と税務署の見解
 - ・1月28日 新潟日報紙上に全ページ募金広告を掲載（募金者名357人掲載）
 - ◆2月7日 理事会（①一般の決算②25年度事業計画③職員採用④25予算⑤企業寄付本格化一など議決）
 - ◆2月18日付 書面理事会 公益移行後の事業計画と予算案
 - ・2月19日 BSNグループ1000万円寄付（出席：伊藤、高橋、小田、武藤）